

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・今年旧盆の時期が前年より後にずれしたことにより、8月がピークとなっている。衣料品は婦人物は苦戦しているが、紳士物のかりゆしウェアやバッグ類など、地元客の購買が高い。インバウンドによる化粧品の購買力も引き続き好調となり、店全体を押し上げている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・来客数が増加しているため、前年より売上が増加している。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	それ以外	・店舗の改装、補修等を複数の業者に依頼するが、受けている仕事が多く忙しいそうで、なかなかすぐには対応してくれない。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・予約件数が前年同期比で108%となっている。観光客の利用が好調に推移している。県内入域観光客数が伸びているものと推測される。
		住宅販売会社（営業担当）	来客数の動き	・住宅展示場への来場者数が、前年同月比106%と増えている。
		衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・売上が良い状態が続いている。
		乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・例年だと8月は動きがあまり良くないが、それでも受注はまずまずである。高級ブランドの受注が非常に良い。
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・夏休み商材は前年並みの取扱があり、旅行代金は余裕のある人と無い人の差が非常に大きい。
		ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・客単価を上げているので、多少人数が減ったとしても売上の的には増加すると見込んでいる。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・個人住宅、商業施設、投資用不動産、公共工事などバランス良く建築受注を行っている。
		スーパー（販売企画）	来客数の動き	・競合店の新規出店の影響により、来客数が少し減少したことに加え、今年旧盆の時期が前年より後にずれしたことによりマイナス幅は大きい。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・客室稼働率において、実績の前年同月比は3か月前と比べて下回っている。
	x	商店街（代表者）	来客数の動き	・商店街では集客力が弱まっている。クルーズ船の観光客は歩いているが、売上には結び付かないようで、特に衣料品関係は危機感を抱いている。
企業 動向 関連 (沖縄)		-	-	-
		食品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・3か月前より売上高は良くなっている。
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築及びリフォーム共に、契約件数が少ない。
		x	-	-
雇用 関連 (沖縄)		-	-	-
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・新規企業からの求人と、業界問わずIT職の求人が増えてきた。
		人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・8月は猛暑の影響もあるのか、例年以上に求職者の動きが悪かった。
		求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・8月度の求人件数は週平均919件で、3か月前と比較すると160件マイナスだった。毎年8月は減少傾向となる。
	x	-	-	-